1 NEWS 思い出の学び舎を巣立つ
村内小・中学校で卒業式

村内小中学校の卒業式は鮫川中が三月十二日、青生野・鮫川両小学校では、同二十三日に各校体育館で行われました。

このうち鮫川小学校では、二十八人（男子十四人、女子十四人）の児童が晴れて卒業。永山陽一校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

なお、鮫川中（高橋顕校長）では五十三人（男子三十五人、女子十八人）、青生野小（武藤誠校長）では五人（男子五人）が、思い出多い学び舎を巣立ちました。

28人が巣立った鮫川小学校卒業式

2 NEWS 親子で料理を楽しむ
大豆だいすき親子クッキングスクール

村公民館の子育て応援事業「大豆だいすき親子クッキングスクール」は3月6日、村公民館で行われました。

村が取り組んでいる「まめで達者な村づくり」の一環。親子約二十人が参加しました。

大豆を使ったすいとん汁やご飯と卵の簡単ピザなどを作りました。参加した親子は協力して料理を作り、食の大切さを実感していました。

調理を楽しむ参加者

3 NEWS 第一期生26人が卒業
福島県立修明高等学校鮫川校卒業式

26人が学び舎に別れを告げた卒業式

県立修明高等学校鮫川校の卒業式は三月一日、同校体育館で行われ、第一期生二十六人が卒業しました。

同校は、昨年四月に東白川農商高等学校と棚倉高等学校が統合して誕生。式では、大竹正志校長が一人ひとりに卒業証書を手渡し、「しっかりした足取りで人生を切り開いてほしい」と式辞を述べました。

来賓祝辞に続き在校生代表の根本香織さんが送辞、卒業生代表の松本希恵さんが答辞で卒業への感謝の言葉を述べました。

4 NEWS 40年の節目を祝う
鮫川村商工会青年部設立40周年記念式典

歴代部長へ感謝状を贈る須藤部長

村商工会青年部の設立四十周年記念式典は二月二十六日、村商工会館で行われました。

式には商工会関係者など約五十人が出席。須藤重晴青年部長が「部員全員が一丸となって事業に取り組み、明るい未来のために力強く踏み出したい」と式辞を述べ、歴代部長や功労者に感謝状を贈りました。大樂村長らが祝辞を述べた後、住宅地図入り電話帳の無料配布などの記念事業が報告されました。

引き続き祝賀会が催され、四十年の節目を祝いました。

5 NEWS 田舎暮らしを満喫
農協観光・田舎暮らし体験ツアー

紙すきに挑戦する参加者

農協観光の田舎暮らし体験ツアーは三月六・七日の二日間、村内で行われ、首都圏の住民二十三人が田舎を満喫しました。

初日は、齋須寛一さん宅で紙すきとシイタケの植菌を体験。二日目は、横浜から村内に移住した柏村孝さん（福原）宅を訪問し移住したきっかけなどの話を聞き、セリ摘みを体験しました。その後、「菅生の郷」に移動し、もちつきや石窯ピザづくりを楽しみました。なお、このツアーはオーライ・ニッポン会議が主催するグリーンツーリズム商品コンテストで優秀賞に選ばれました。

6 NEWS 万が一に備えて
宿ノ入地内で火災防御訓練を実施

訓練を行う消防団員ら

春季全国火災予防運動に伴う火災防御訓練は二月二十八日、赤坂中野字宿ノ入地内（ひだまり荘付近）で行われました。

訓練は、「たばこの投げ捨てにより道路法面に着火、山林に延焼拡大し、ひだまり荘に延焼の恐れが出た」との想定で、棚倉消防署鮫川分署と村消防団による訓練が繰り広げられました。また、訓練終了後には、消火器の取り扱い訓練が行われ、ひだまり荘の職員や住民が真剣に訓練に臨んでいました。